

申請企業の財務状況についての補足説明

・自己資本比率

〇〇〇〇〇による業績悪化、設備等の投資を借入金に依存してきたことにより自己資本比率が〇〇年度期で〇〇%まで低下した。経営改善、景気回復により〇〇年度期には〇〇%まで回復することができたが、基準値の15%を満たすには至っていない。

今後は、〇〇〇〇〇により自己資本の増加が見込まれるため、自己資本比率も改善する見込みである。

・流動比率

〇〇〇〇〇のため、〇〇〇〇〇が増加したことにより、〇〇年度期には〇〇%となったが、〇〇〇〇〇により〇〇年度期には〇〇%まで回復した。

今後は、〇〇〇〇〇により流動比率を向上させる予定である。

・負債比率

〇〇〇〇〇による業績悪化、設備等の投資を借入金に依存してきたことにより負債比率が〇〇年度期で〇〇〇%と基準値の530%未満を大きく超えたが、経営改善、景気回復により〇〇年度期には〇〇〇%まで回復することができた。

今後は、〇〇〇〇〇により自己資本の増加が見込まれるため、負債比率も改善する見込みである。

・売上高営業利益率

〇〇年度期については、〇〇〇〇〇により売上高が減少するに伴い、営業利益率も低下したことで〇〇%となり、基準値の1.6%を下回った。今後は、〇〇〇〇〇による固定費の削減を計画しており、営業利益率も改善する見込みである。